

(様式2) 実行計画管理シート

| 事業名 | | 16 | 非常時通信体制強化事業 | 部・課 | 危機管理室 |
|------------------|-------------------|---|---|-----|-------|
| 総合計画との関係 | 基本目標等 | | 安全で、利便性の高いまち | | |
| | 施策目標等 | | 2 災害時に、迅速・的確に対応できるまち | | |
| | 取り組みの方向 | | 2-① 災害情報などの緊急情報について、さまざまな情報発信手段を活用しながら、迅速かつ正確に地域に提供する体制を整えます。 | | |
| | (関連施策目標等) | | | | |
| | (関連施策目標等) | | | | |
| | 4つの重点的に進める施策との関係 | | | | |
| 総合戦略との関係 | 基本目標 | | | | |
| | 施策目標 | | | | |
| 市長公約との関係 | | | ＜所信表明・市政運営方針での表現＞ | | |
| | 所信表明 | | | | |
| | 2016(H28)年度市政運営方針 | | | | |
| | 2017(H29)年度市政運営方針 | | | | |
| | 2018(H30)年度市政運営方針 | | | | |
| 事業概要 (目的・内容等) | | 災害時における避難勧告等の情報を迅速かつ正確に伝達するため、同報系防災行政無線やメールサービス等の情報通信手段による訓練の実施など非常時通信体制の強化を図る。 | | | |

取り組み状況

| | | | | | |
|------------------|--------|--|--|--|--|
| これまでの取り組み状況 | | 同報系防災行政無線を整備し、市内77箇所に屋外スピーカーを設置。又、同システムによる緊急速報メール(エリアメール)、市ホームページやtwitter、FMひらかたによる緊急放送など、複数の情報伝達手段を整備してきた。又、防犯関係情報や地震発生状況など枚方市独自に情報発信する、ひらかた安全安心メールを導入している。 | | | |
| 2016(H28)年度の取り組み | 予定・目標 | ・災害時の円滑な活用に向けて、以下の各種機材などによる情報発信の保守点検及び訓練の実施 ＊同報系防災行政無線の屋外拡声子局を利用した音声による情報発信 ＊メールサービスを利用した市民個人への情報伝達 ＊ホームページやツイッターアラート等のその他ICT技術による情報発信 | | | |
| | 実績(評価) | 同報系防災行政無線について、定期的な保守点検を行った。 国と連携し、同報系防災行政無線を使ったJアラート訓練(地震速報)を4回実施。 大阪府と連携し、地震を想定したエリアメール(緊急速報メール)の配信訓練を1回実施。 ひらかた安全安心メールにより30件の情報配信を行った。 | | | |
| 2017(H29)年度の取り組み | 予定・目標 | →推進 | | | |
| | 実績(評価) | 同報系防災行政無線について、定期的な保守点検を行った。 国と連携し、同報系防災行政無線を使ったJアラート訓練(地震速報と国民保護)を3回実施。 大阪府と連携し、地震を想定したエリアメール(緊急速報メール)の配信訓練を1回実施。 ひらかた安全安心メールにより30件の情報配信を行った。 台風接近等の災害対応時に、災害緊急情報をトップページに表示する災害時特設ホームページに切り替えて情報発信を行った。また、ツイッターを利用し市のアカウントで災害関連情報を発信した。 | | | |
| 2018(H30)年度の取り組み | 予定・目標 | →推進 | | | |
| | 実績(評価) | 同報系防災行政無線について、定期的な保守点検を行った。 国と連携し、同報系防災行政無線を使ったJアラート訓練(地震速報と国民保護)を5回実施。 大阪府と連携し、地震を想定したエリアメール(緊急速報メール)の配信訓練を1回実施。 ひらかた安全安心メールにより29件の情報配信を行った。 台風接近等の災害対応時に、災害緊急情報をトップページに表示する災害時特設ホームページに切り替えて情報発信を行った。また、ツイッターを利用し市のアカウントで災害関連情報を発信した。 地域における安否確認などを支援するため、枚方市の災害情報システムから、校区コミュニティ代表者及び自主防災組織代表者へ直接情報伝達が可能体制を整備した。 | | | |

| | | |
|-----------------|--------|--|
| 2019(R1)年度の取り組み | 予定・目標 | →推進 |
| | 実績（評価） | 同報系防災行政無線について、定期的な保守点検を行った。 国と連携し、同報系防災行政無線を使ったJアラート訓練（地震速報と国民保護）を5回実施。 大阪府と連携し、地震を想定したエリアメール（緊急速報メール）の配信訓練を1回実施。 ひらかた安全安心メールにより38件の情報配信を行った。 台風接近等の災害対応時に、災害緊急情報をトップページに表示する災害時特設ホームページに切り替えて情報発信を行った。また、ツイッターを利用し市のアカウントで災害関連情報を発信した。 地域における安否確認などを支援するため、枚方市の災害情報システムから、校区コミュニティ代表者及び自主防災組織代表者への情報伝達機能を活用した。 |
| 備考 | | |

| | | |
|------------|---|------------|
| 課題・今後の対応 | 同報系防災行政無線は、場所により聞き取りにくかったり、音が大きすぎたりと課題が多く、緊急速報メールやホームページなどは、パソコン・スマートフォン等を使用しない方には無効であったり、いずれの情報伝達手段にもそれぞれの弱点があるため、未だ情報伝達手段の整備が十分であるとは言えない。市が発信する避難情報等の防災情報については、ホームページやテレビのデータ放送の中で提供をしており、防災講演会や出前講座等の機会をとらえ、情報の取得方法について周知をしていくとともに、普及が進んでいるスマホの活用を視野に入れた防災アプリ活用や携帯やスマホを持たない方への新たな情報発信手段を検討していく。ひらかた安全安心メール登録者数の目標値未達は複数の情報発信手段により登録者が分散された事が考えられる。今後も目標値に達する事は困難と考えられるため新たにSNSの活用も含め広く周知を行えるよう検討を進める | |
| 達成状況（実行計画） | ○：達成に向けて進行・継続中 | 達成状況（市長公約） |

関連指標

| | | | | | | | | | | | |
|--|------|-----------|--|-----|-------|-------|-------|-------|---------|-------|------|
| 指標名 | 施策指標 | 指標の実績（評価） | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | 目標値(R1) | 単位 | |
| 災害時の情報発信手段の整備件数 | ○ | | 8 | 8 | 9 | 9 | 9 | 9 | 10 | 件 | |
| 指標の説明 | | | 同報系防災行政無線、緊急速報メール（エリアメール）、ひらかた安全安心メール、市ホームページ、Twitter、FMひらかた、O-DIS（Ｌアラート）、おおさか防災メールを整備し活用中。H28年度、災害時等にホームページへアクセス集中すれば、Yahoo！サイトで市ホームページが閲覧できる協定を締結。 | | | | | | | 当初目標値 | 達成年度 |
| 防災行政無線、メール、ツイッターなど災害時の情報発信手段の整備件数 | | | | | | | | | | | |
| 指標名 | 施策指標 | 指標の実績（評価） | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | 目標値(R1) | 単位 | |
| ひらかた安全安心メール登録者数 | ○ | | 1,570 | - | 2,166 | 2,139 | 2,181 | 2,350 | 3,900 | 人 | |
| 指標の説明 | | | 様々な機会にひらかた安全安心メールの紹介を行なっているが、登録者数は伸び悩んでいる。 | | | | | | | 当初目標値 | 達成年度 |
| 防災・防犯情報を携帯電話等を通じて迅速に配信する「ひらかた安全安心メール」の登録者数 | | | | | | | | | | | |
| 指標名 | 施策指標 | 指標の実績（評価） | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | 目標値(R1) | 単位 | |
| | | | | | | | | | | | |
| 指標の説明 | | | | | | | | | | 当初目標値 | 達成年度 |
| | | | | | | | | | | | |
| 指標名 | 施策指標 | 指標の実績（評価） | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | 目標値(R1) | 単位 | |
| | | | | | | | | | | | |
| 指標の説明 | | | | | | | | | | 当初目標値 | 達成年度 |
| | | | | | | | | | | | |

事業費(決算ベース)

| 年度 | 事業費総額 | 国庫支出 | 府支出金 | 起債 | 受益者負担 | その他 | 一般財源 |
|-------------|--------|------|------|----|-------|-----|--------|
| 2016(H28)年度 | 16,036 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16,036 |
| 2017(H29)年度 | 4,020 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,020 |
| 2018(H30)年度 | 4,861 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,861 |
| 2019(R1)年度 | 2,917 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,917 |

| | | | | | | |
|--------------|------|-------|------|------|------|---|
| 整備事業の場合の総事業費 | 0 千円 | (建設経費 | 0 千円 | ，用地費 | 0 千円 |) |
|--------------|------|-------|------|------|------|---|

(様式2) 実行計画管理シート

| | | | | | | |
|------------------|-------------------|----|---|--|-----|---------------|
| 事業名 | | 18 | 災害医療体制整備事業 | | 部・課 | 健康福祉部 健康福祉総務課 |
| 総合計画との関係 | 基本目標等 | | 安全で、利便性の高いまち | | | |
| | 施策目標等 | | 2 災害時に、迅速・的確に対応できるまち | | | |
| | 取り組みの方向 | | 2-② 災害発生時に迅速な医療の応急処置活動が行える体制を整備します。 | | | |
| | (関連施策目標等) | | | | | |
| | (関連施策目標等) | | | | | |
| | 4つの重点的に進める施策との関係 | | | | | |
| 総合戦略との関係 | 基本目標 | | | | | |
| | 施策目標 | | | | | |
| 市長公約との関係 | | | ＜所信表明・市政運営方針での表現＞ | | | |
| | 所信表明 | | | | | |
| | 2016(H28)年度市政運営方針 | ○ | 災害時においては、医療救護活動に関する調整等を行う地域災害医療本部を保健所に設置する。 | | | |
| | 2017(H29)年度市政運営方針 | ○ | 災害時の医療救護体制の再構築及び初期救急医療体制の連携強化に向けて、関係機関との協議を進める。 | | | |
| | 2018(H30)年度市政運営方針 | | | | | |
| 事業概要 (目的・内容等) | | | 災害時に迅速かつ適切な医療救護活動が展開できるよう、体制整備を図るとともに災害医療連携訓練の実施や医薬品の備蓄等を進める。 | | | |

取り組み状況

| | | | | | |
|------------------|--------|---|--|--|--|
| これまでの取り組み状況 | | <ul style="list-style-type: none">・枚方市地域防災計画に基づき、防災体制の強化・充実を図るとともに、災害発生時に迅速かつ適切な応急処置活動を展開することを目的に、枚方市災害医療対策会議を開催した。・平成26年度に災害時の医療救護活動を迅速かつ適切に展開できるよう、災害医療対策会議の取り組みの一環として、枚方市の災害医療センターである市立ひらかた病院を中心に、基幹病院、医師会等と連携し、災害医療連携訓練を実施した。(参加者184人)・関西医科大学附属病院と枚方寝屋川消防組合が実施する災害訓練時に、災害時の情報伝達体制の確立を図ることを目的に、MCA無線等を活用した情報伝達訓練を実施した。なお、平成27年10月の訓練では、枚方市保健所も加え実施した。・株式会社ダイオーと枚方市及び枚方寝屋川消防組合が「災害時における医療用ガス等の供給に関する協定」を平成27年7月に締結した。・災害時の役割や動きなどの再確認や共有化を図ることを目的に、災害医療対策会議の構成団体と災害医療救護活動に関する意見交換会を、平成28年3月に開催した。・関係課と調整を行い、平成28年3月に新型インフルエンザ等対策に係るマニュアルを策定した。 | | | |
| 2016(H28)年度の取り組み | 予定・目標 | ①地域災害医療本部に関する関係機関との調整・協議及び地域防災計画の見直し ②新型インフルエンザ等対策に係るマニュアルに基づく医薬材料や消耗品等の備蓄整備 | | | |
| | 実績(評価) | ①地域災害医療本部の設置目的や拠点応急救護所開設に関して関係機関と調整・協議を行い、災害医療活動を一元的に展開・調整する地域災害医療本部を枚方市保健所に設置することや拠点応急救護所の設置場所など地域防災計画の見直しを行った。 ②新型インフルエンザ等対策に係るマニュアルに基づく医薬材料や消耗品等の備蓄整備を行った。その他、新型インフルエンザ等対策に係る研修を10月に、机上訓練を11月に実施するとともに、事務局班ごとの会議を3月に開催した。また、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく特定接種について、国の特定接種管理システムにより登録を行った。 ①②の他、災害発生時に迅速かつ適切な医療救護活動を展開できるようにするため、枚方市災害医療対策会議を2回開催し、災害医療に関する情報の交換・共有を図った。また、関西医科大学附属病院と枚方寝屋川消防組合が実施する災害訓練と連携し、災害時の情報伝達体制の確立を図ることを目的に、MCA無線等を活用した情報伝達訓練を行うとともに、市立ひらかた病院とも連携し、トリアージに特化した訓練及び拠点応急救護所を設置し病院前トリアージポストと連携した救護活動する実働訓練を実施した。 | | | |
| 2017(H29)年度の取り組み | 予定・目標 | →推進 | | | |
| | 実績(評価) | ①地域災害医療本部の設置目的や拠点応急救護所開設に関して関係機関と調整・協議を行い、災害医療活動を一元的に展開・調整する地域災害医療本部を枚方市保健所に設置することや拠点応急救護所の設置場所を病院前とするなど地域防災計画の見直しを行った。 ②新型インフルエンザ等対策に係るマニュアルに基づく医薬材料や消耗品等の備蓄整備を行った。その他、新型インフルエンザ等対策に係る研修を8月に行い、また、マニュアルの理解を深めるため、事務局班ごとの会議を3月に開催した。また、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく特定接種について、国の特定接種管理システムにより登録を行った。 ①②の他、災害発生時に迅速かつ適切な医療救護活動を展開できるようにするため、枚方市災害医療対策会議を2回開催し、災害医療に関する情報の交換・共有を図った。また、大阪府大規模地震時医療活動訓練に参画し、E-MISの入力・拠点応急救護所設営等の訓練を行った。拠点応急救護所を設置する災害医療協力病院の佐藤病院と救護所の設置や病院前トリアージポストと連携した救護活動訓練などを実施した。 | | | |

| | | |
|------------------|--------|---|
| 2018(H30)年度の取り組み | 予定・目標 | →推進 |
| | 実績（評価） | ・災害発生時に迅速かつ適切な医療救護活動を展開できるようにするため、枚方市災害医療対策会議を2回開催し、災害医療に関する情報の交換・共有を図った。 ・大規模災害時に関係機関が連携して各々の役割を効率的に果たすことができるよう、災害医療に係る共通認識の統一及び課題の整理・共有化を図ることを目的に、平成30年7月に、「枚方市災害時医療救護活動マニュアル」を策定した。 ・災害時における拠点応急救護所の設置施設である星ヶ丘医療センターが実施する訓練事前研修(7～10月実施)及び連携訓練(12月実施)に、枚方市災害医療対策会議として参画し、災害医療活動について理解を深めるとともに体制や動作の確認を行った。 ・3月に災害時の保健医療に係る研修会を実施し、大規模災害発生時における避難所のアセスメントや災害診療記録(J-SPEED)について理解を深めた。 ・枚方市域で一体となった医療救護活動を展開できるよう、3月に枚方市医師会、枚方市歯科医師会、枚方市薬剤師会と「災害時の医療救護活動に係る協定」を締結した。 ・新型インフルエンザ等対策に係るマニュアルに基づく医薬材料や消耗品等の備蓄整備を行った。また、10月に講義形式で全体研修を実施し、新型インフルエンザ対策に関する基礎的な知識を習得したうえで、3月には実施体制班ごとの取り組みを本部員に報告する演習形式での全体研修を実施し、新型インフルエンザ等対策に関する理解を深めた。あわせて、実施体制班ごとにも随時会議を行い、具体的な対策や課題について共有を図った。 |
| 2019(R1)年度の取り組み | 予定・目標 | →推進 |
| | 実績（評価） | ・災害から市民の生命を守り、防災体制の強化・充実を図るとともに、災害発生時に迅速かつ適切な医療救護活動を展開するために設置している枚方市災害医療対策会議において、災害時における医療救護体制の強化を図るため、会議を8月に開催した。 ・平成27年度に枚方市薬剤師会と締結した「医薬品等の備蓄・供給の協力に関する基本協定書」について、災害発生時により実効性の高い備蓄となるよう協定及び覚書を改めて締結し、備蓄品目及び数量・備蓄場所等について見直しを行った。 ・災害発生時に迅速かつ適切な医療救護活動を展開できるようにするため、拠点応急救護所の設置施設である災害時医療協力病院の枚方公済病院と9月に災害訓練の事前研修会及び10月に連携訓練を実施した。また、6月16日に実施した枚方市総合防災訓練「枚方ひこ防’z2019」において、拠点応急救護所設営訓練を行った。さらに、5月に佐藤病院が実施する災害訓練、6月から8月にかけて関西医科大学附属病院が実施する災害訓練の事前研修会・机上訓練及び9月の実働訓練、12月に市立ひらかた病院が実施する災害医療訓練を枚方市災害医療対策会議として見学を行った。これらにより、災害医療活動について理解を深め、体制や動作の確認を行った。 ・新型インフルエンザ等対策については、その強化を図るため、令和元年9月3日に第1回全体研修を実施した後、実施体制班ごとに研修を行った。また、新型インフルエンザ発生を想定した訓練に参加し、新型インフルエンザ等発生時の行政及び医療機関の動きや患者の搬送・引き渡しの流れ、PPE(防護服)の着脱について理解を深めた。新型コロナウイルス感染症感染拡大により、令和2年1月31日に新型コロナウイルス感染症対策本部を立ち上げ、各班体制で対応にあたった。 |
| 備考 | | |

| | | | |
|------------|--|------------|----------------|
| 課題・今後の対応 | 大規模な災害発生時に、「防ぎえた災害死」を最小にするためには、実効性のある災害医療体制を整備する必要があることから、拠点応急救護所の円滑な運営に係るマニュアルの策定を行う。 | | |
| 達成状況（実行計画） | ○:達成に向けて進行・継続中 | 達成状況（市長公約） | ○:達成に向けて進行・継続中 |

関連指標

| | | | | | | | | | | | |
|------------------------------------|------|-----------|---------------------------------------|-----|-----|-----|-----|----|---------|-------|------|
| 指標名 | 施策指標 | 指標の実績（評価） | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | 目標値(R1) | 単位 | |
| 災害医療救護活動訓練実施率 | | | - | - | 20 | 40 | 60 | 80 | 80 | % | |
| 指標の説明 | | | 令和元年度は10月に枚方公済病院と連携して災害医療救護活動訓練を実施した。 | | | | | | | 当初目標値 | 達成年度 |
| 拠点応急救護所設置5病院における災害医療救護活動訓練の実施率(累計) | | | | | | | | | | | |
| 指標名 | 施策指標 | 指標の実績（評価） | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | 目標値(R1) | 単位 | |
| | | | | | | | | | | | |
| 指標の説明 | | | | | | | | | | 当初目標値 | 達成年度 |
| | | | | | | | | | | | |
| 指標名 | 施策指標 | 指標の実績（評価） | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | 目標値(R1) | 単位 | |
| | | | | | | | | | | | |
| 指標の説明 | | | | | | | | | | 当初目標値 | 達成年度 |
| | | | | | | | | | | | |
| 指標名 | 施策指標 | 指標の実績（評価） | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | 目標値(R1) | 単位 | |
| | | | | | | | | | | | |
| 指標の説明 | | | | | | | | | | 当初目標値 | 達成年度 |
| | | | | | | | | | | | |

事業費(決算ベース)

単位:千円

| 年度 | 事業費総額 | 国庫支出 | 府支出金 | 起債 | 受益者負担 | その他 | 一般財源 |
|-------------|-------|------|------|----|-------|-----|-------|
| 2016(H28)年度 | 1,802 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,802 |
| 2017(H29)年度 | 1,542 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,542 |
| 2018(H30)年度 | 1,276 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,276 |
| 2019(R1)年度 | 1,173 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,173 |

| | | | | | |
|--------------|-----|-------|-----|-------|------|
| 整備事業の場合の総事業費 | 0千円 | (建設経費 | 0千円 | , 用地費 | 0千円) |
|--------------|-----|-------|-----|-------|------|

(様式2) 実行計画管理シート

| | | | | | |
|------------------|-------------------|----|--|---|-------------|
| 事業名 | | 19 | 健康危機管理体制構築事業 | 部・課 | 健康福祉部 保健医療課 |
| 総合計画との関係 | 基本目標等 | | 安全で、利便性の高いまち | | |
| | 施策目標等 | | 2 災害時に、迅速・的確に対応できるまち | | |
| | 取り組みの方向 | | 2-③ 災害発生後から中長期間にわたり、地域に密着した継続的な公衆衛生活動が行える体制づくりを進めます。 | | |
| | (関連施策目標等) | | | | |
| | (関連施策目標等) | | | | |
| | 4つの重点的に進める施策との関係 | | | | |
| 総合戦略との関係 | 基本目標 | | | | |
| | 施策目標 | | | | |
| 市長公約との関係 | | | ＜所信表明・市政運営方針での表現＞ | | |
| | 所信表明 | | | | |
| | 2016(H28)年度市政運営方針 | | | | |
| | 2017(H29)年度市政運営方針 | | ○ | 災害時の医療救護体制の再構築及び初期救急医療体制の連携強化に向けて、関係機関との協議を進める。 | |
| | 2018(H30)年度市政運営方針 | | | | |
| 事業概要 (目的・内容等) | | | 災害時の迅速かつ適切な支援のため、マニュアル類の整備や訓練の実施等により、健康危機管理に係る役割分担の明確化や、被災者の心身における健康面でのケア等の専門的な支援を図ることで、本市における健康危機管理体制を構築する。 | | |

取り組み状況

| | | | |
|------------------|--------|--|--|
| これまでの取り組み状況 | | 平成28年度より事業開始 | |
| 2016(H28)年度の取り組み | 予定・目標 | ・災害時における健康危機管理マニュアル類の作成 ・災害時における健康危機管理マニュアルなどに基づく訓練の実施 ・健康危機管理に関する調査・研究 | |
| | 実績（評価） | ・「枚方市地域災害医療本部活動マニュアル」の作成に向け、関係課長会議(2回)を開催するとともに、保健所職員によるグループワーク(4回)を実施した。 ・「枚方市地域災害医療本部活動マニュアル(案)」に基づく災害発生時の初動訓練を実施し、マニュアル(案)の検証を行ったほか、他機関が実施する災害対策訓練等に積極的に参画した。 ・三師会と市で共同実施する「地域医療問題懇談会」(6回)で災害医療を通年のテーマとし懇談したほか、各種研修等に参加する等、調査・研究に努めた。 | |
| 2017(H29)年度の取り組み | 予定・目標 | →推進 | |
| | 実績（評価） | ・「枚方市地域災害医療本部活動マニュアル」を作成し、保健所職員向けに説明会を実施した。 ・「枚方市地域災害医療本部活動マニュアル」に基づく災害発生時の初動訓練を実施し、マニュアルの検証を行ったほか、他機関が実施する災害対策訓練等に積極的に参画した。 ・大阪府が取り組みを進めている災害時における保健所マニュアル改定に向けたワーキンググループにオブザーバー参加し、府と中核市保健所との連携のあり方等について意見交換の機会を設けた。 | |
| 2018(H30)年度の取り組み | 予定・目標 | →推進 | |
| | 実績（評価） | ・大阪北部地震での経験を踏まえて、「枚方市地域災害医療本部活動マニュアル」を全面改訂した。 ・大阪府の「平成30年度大阪府地震・津波災害対策訓練」に中核市の代表として参加し、枚方市地域災害医療本部とDMAT(災害派遣医療チーム)活動拠点本部(関西医大附属病院)との連携を想定した訓練を実施した。 | |

| | | |
|---------------------|--------|--|
| 2019(R1)年度 の取り組み | 予定・目標 | →推進 |
| | 実績（評価） | ・大阪府北部地震での経験を踏まえて、平成30年に全面改定した「枚方市保健医療調整本部活動マニュアル」について、総合防災訓練「ひこ防‘z2019」などの訓練の実施を通じて、マニュアルの理解を深めるとともに、内容の検証を行った。 |
| 備考 | | |

| | | | |
|------------|--|------------|----------------|
| 課題・今後の対応 | ・令和元年度末からの新型コロナウイルス感染症への対応を通じて、保健所の体制強化の必要性が認識されたところだが、次年度以降も健康危機管理事象における保健所の機能強化に取り組む必要がある。 ・本市総合防災訓練において、避難所と保健医療調整本部間及び災害対策本部との情報伝達方法などについて課題が生じたことから、保健医療支援活動の効果的な実施のあり方を検討するとともに、本市地域防災計画の改訂と足並みを揃えながら、より実践的な活動マニュアルとアクションカードを作成する必要がある。 ・「大阪府保健所災害対策マニュアル」等の改訂を踏まえ、本市の体制や府との連携のあり方等を検討し、改訂内容を本市マニュアルに反映させる必要がある。 ・マニュアルに基づく訓練の実施を通じてマニュアルの検証及び職員の理解向上を図る。 | | |
| 達成状況（実行計画） | ○：達成に向けて進行・継続中 | 達成状況（市長公約） | ○：達成に向けて進行・継続中 |

関連指標

| | | | | | | | | | | | |
|----------------------------------|------|-----------|---|-----|-----|-----|-----|----|---------|-------|------|
| 指標名 | 施策指標 | 指標の実績（評価） | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | 目標値(R1) | 単位 | |
| 災害時における訓練の実施回数 | | | - | - | 1 | 2 | 1 | 2 | 4 | 回 | |
| 指標の説明 | | | 令和元年度はひこ防‘zの実施により、保健所での保健医療調整本部の役割等について訓練を行うことができた。 | | | | | | | 当初目標値 | 達成年度 |
| 災害時における健康危機管理マニュアル等に基づく訓練の延べ実施回数 | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|-------|------|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|----|---------|-------|------|
| 指標名 | 施策指標 | 指標の実績（評価） | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | 目標値(R1) | 単位 | |
| | | | | | | | | | | | |
| 指標の説明 | | | | | | | | | | 当初目標値 | 達成年度 |
| | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|-------|------|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|----|---------|-------|------|
| 指標名 | 施策指標 | 指標の実績（評価） | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | 目標値(R1) | 単位 | |
| | | | | | | | | | | | |
| 指標の説明 | | | | | | | | | | 当初目標値 | 達成年度 |
| | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|-------|------|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|----|---------|-------|------|
| 指標名 | 施策指標 | 指標の実績（評価） | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | 目標値(R1) | 単位 | |
| | | | | | | | | | | | |
| 指標の説明 | | | | | | | | | | 当初目標値 | 達成年度 |
| | | | | | | | | | | | |

事業費(決算ベース)

単位:千円

| 年度 | 事業費総額 | 国庫支出 | 府支出金 | 起債 | 受益者負担 | その他 | 一般財源 |
|-------------|-------|------|------|----|-------|-----|------|
| 2016(H28)年度 | 55 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 55 |
| 2017(H29)年度 | 200 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 200 |
| 2018(H30)年度 | 178 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 178 |
| 2019(R1)年度 | 721 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 721 |

| | | | | | | |
|--------------|------|-------|------|------|------|---|
| 整備事業の場合の総事業費 | 0 千円 | （建設経費 | 0 千円 | ，用地費 | 0 千円 | ） |
|--------------|------|-------|------|------|------|---|